

報道発表資料の配信日時 2月13日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和6年度「北海道男女平等参画チャレンジ賞」 受賞者の決定及び贈呈式の開催について【知事出席行事】		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】</p> <p>・男女平等参画社会の実現に寄与することを目的として、社会のあらゆる分野で個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している方々や、そうしたチャレンジを支援している方々を表彰する「北海道男女平等参画チャレンジ賞」について、令和6年度(2024年度)の受賞者を決定しました。</p> <p>1 受賞者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人NPOウテカンパ(白老町) ギヤスプ スタディ ・GASP_STUDY(札幌市) <p>2 贈呈式</p> <p>(1) 日時: 令和7年(2025年)2月17日(月) 11:00~ (30分程度)</p> <p>(2) 場所: 本庁舎3階知事会議室(札幌市中央区北3条西6丁目)</p> <p>(3) 贈呈者: 北海道知事</p>		
参考	<p>・受賞者等詳細については、北海道道民生活課女性支援室ホームページからご覧いただけます。</p> <p>・道ホームページURL https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/djb/challengeprize/challe_top.html</p> 		
報道(取材)に当たってのお願い	取材のお申し込みについては、2月14日(金)までに下記担当者まで御連絡ください。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ 胆振総合振興局記者クラブ	
担当(連絡先)	環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室(担当者:主幹 米山) TEL ダイヤルイン:011-204-5217(内線 24-157) 公用スマホ:011-585-6104(内線 41559)		

受賞者による活動紹介

輝く北のチャレンジ賞

特定非営利活動法人 NPO ウテカンパ (白老町)

民族、世代、性別、障がいを越えた多文化共生を目指し、白老町を拠点に、保健、医療または福祉の増進を図る活動をしています。特に先住民族の伝統文化を尊重しながら、伝承・継承の活動を通じ、地域活性化に寄与していきたいと考えています。

活動開始時は、新型コロナウイルスの流行により活動が制限されましたが、助産師、看護師、介護専門士、教員、キャリアコンサルタントなどの多様な「個」を持つスタッフと手を取り合い、できることから取り組み、まず、アイヌ文化継承のためのアイヌ文様教室を始めました。

その後、たくさんの支えのおかげで、令和3年から白老町の「地域女性活躍推進事業」を受託し、悩みを抱える女性の相談業務や、生理用品の配布、地域で何かしたいという思いを持ち続けている方の後押しをする地域キーパーソンの養成講座等を行っています。

その他、介護予防サロンや子ども食堂を発展させただけでも食堂、手話教室や外国人交流イベントなど多くの町民に向けた活動を展開しており、これからも、白老町を軸に、皆様の応援をいただきながら、誰もが笑顔になれる居場所を創るためのチャレンジを続けていきたいと考えています。



輝く北のチャレンジ賞

ギャスプ スタディ GASP_STUDY (札幌市)

北海道にいる若手研究者や外国人留学生が中心となり、必要な人に生理用品を提供する観点で、女性の社会参画を支援する活動を行っています。

北海道胆振東部地震の現場で支援活動ボランティアをしたグループメンバーが、「いざという時」に生理用品を手に入れることの困難と重要性に気づいたことをきっかけに、市民の皆様からクラウドファンディングで資金をサポートしていただく形で活動を開始しました。

生理用品を必要とする人へ、どうすれば現物支給ができるかを明らかにすることを目的に、学術的観点から「なぜ、生理用品の入手が困難なことは解決されるべき課題であるか」を検討し、東アジアをフィールドに各国・地域の事例調査を行い、その結果は、国際シンポジウムや、ワークショップ等で発表し、市民の皆様へお伝えしています。

今後は、研究者として活動事例を精査して国内外に発信していく一方、ワークショップ等市民と連携した活動も継続していく予定で、活動を広げ、北海道で生理用品を継続的に提供できる仕組みの構築と、環境整備の実現につなげていきたいと考えています。

